

## 研究業績 英文表記

和文	
表題	看護学生の口腔ケアに対する学習意欲測定尺度開発
著者名	中島 富有子 <sup>1,2</sup> , 原 やよい <sup>1</sup> , 大川内 鉄二 <sup>1</sup> , 窪田 恵子 <sup>1</sup>
所属	1) 福岡看護大学・看護学部 2) 学校法人 福岡学園・口腔医学研究センター
英文	
Title	
Author	
Affiliation	
Abstract	<p>本研究の目的は、「看護学生の口腔ケアに対する学習意欲測定尺度」を開発することである。</p> <p>看護学生 349 名のデータを因子分析（最尤法，バリマックス法回転，累積寄与率 66.8%）した結果より，16 項目 2 因子から構成された尺度を作成した。</p> <p>作成した尺度は，Cronbach' s <math>\alpha</math> 係数が 0.961 で，内的整合性があると判断できた。</p> <p>因子毎の Cronbach' s <math>\alpha</math> 係数は，第 1 因子【基本的口腔ケア習得に関連した学習意欲】10 項目で <math>\alpha=0.941</math>，第 2 因子【患者に応じた口腔ケア習得に関連した学習意欲】6 項目で <math>\alpha=0.931</math> となり，内的整合性があると判断できた。また，作成した尺度の外的基準を検討し，看護学生が持つ口腔ケアに対する学習意欲を自己評価できる「看護学生の口腔ケアに対する学習意欲測定尺度」とした。</p> <p>外的基準尺度との相関関係 (<math>r=0.324</math>, <math>p &lt; 0.01</math>) が認められ，基準関連妥当性が確認できた。</p> <p>以上の結果から，作成した尺度の信頼性と妥当性は概ね確保され，実用可能な尺度であると考えられた。</p>
keyword	看護学生，口腔ケア，学習意欲，尺度開発

※本データの英文表記は実際の論文上の表記とは異なります。